

卸 売 市 場 の 概 要

令和7年6月



奈良県中央卸売市場

目 次

	頁
1. 中央卸売市場の役割	1
2. 中央卸売市場の機能	1
3. 取引のしくみ	1
4. 奈良県中央卸売市場の関係事業者	2
5. 市場の概要	2
6. 市場のにぎわいづくり	5
7. 市場の再整備	7
8. 食品衛生検査所 市場食品検査課の取り組み	9
9. 奈良県中央卸売市場の取扱高	10
10. 関係事業者及び団体等一覧	19
11. 市場開設者等の組織及び所掌事務	22
12. 奈良県中央卸売市場のあゆみ	23

1. 中央卸売市場の役割

中央卸売市場は、毎日の食生活に欠くことのできない生鮮食料品等の円滑な供給と消費生活の安定を図るため、農林水産大臣の認定を受けて開設・管理運営する中核的な流通拠点施設です。

本場は、全国で初めて県営の中央卸売市場として昭和52年5月に開設されました。本場の特色として、県全域を1つの広域流通圏としている点に大きな特徴があります。

そのため、開場以来、「県民の台所」として、大きな役割を果たしています。

2. 中央卸売市場の機能

中央卸売市場の役割としては、以下の機能が挙げられます。

- (1) 集荷機能：多種多様な生鮮食料品を、全国各産地をはじめ国外からも集荷します。
- (2) 価格形成機能：卸売業者（売り手）と仲卸業者や売買参加者（買い手）が、せり売・入札あるいは相対による公正かつ効率的な売買取引を通じて適正な価格を形成させます。
- (3) 分荷機能：仲卸業者は買い受けた商品を、仕分け・加工等を行った上で量販店や小売店に販売・配送しています。
- (4) 代金決済機能：これら一連の流通段階で発生した代金決済を、迅速かつ確実に行うことにより、出荷者との信頼関係を保持し円滑な流通基盤としての機能を果たしています。
- (5) その他の機能：その他、産地情報や消費者動向を収集し双方に発信する情報提供機能や、食中毒の防止に努めるなど衛生管理機能があります。また、台風や地震等の災害時に食糧の緊急確保を図る災害対応機能があります。

こうした機能により、生産者は商品を安心して出荷でき、一方、小売商は生鮮食料品等を安定して仕入れることが可能となります。市場は消費者に安全・安心な生鮮食料品を適正な価格で供給するという重要な役割を担っています。

3. 取引のしくみ



4. 奈良県中央卸売市場の関係事業者

(令和7年6月1日現在)

- (1) 卸売業者(青果部2社、水産物部2社)
知事の許可を受け、出荷者から販売の委託、または買い付けた物品を、せり売又は相対取引等で仲卸業者及び売買参加者に卸売をします。
- (2) 仲卸業者(青果部16社、水産物部19社)
知事の許可を受け、市場内に店舗を持ち、卸売業者から買い受けた物品を仕分け又は調製し、小売業者その他の買出人に相対取引により販売をします。
- (3) 関連事業者(22業者)
ワンストップショッピングとして、市場機能の充実に図るため、知事の許可を受けて、市場内の店舗において、買出人等の市場利用者に便益を提供する業務を営みます。
- (4) 売買参加者(98人〔内訳：青果部78人、水産物部20人〕)
小売業者及び加工業者などのうち知事の承認を受けて卸売業者から直接卸売を受けることができます。

5. 市場の概要

- (1) 名 称 奈良県中央卸売市場
- (2) 所在地 大和郡山市筒井町957番地の1
- (3) 開設者 奈良県(奈良県知事)
- (4) 施設規模 敷地面積 151,258 m²
建築面積 45,450 m²
延床面積 58,267 m²
- (5) 市場の休場日・開場時間・販売開始時刻
- ① 市場の休業日
・日曜日、祝日、1月2日～4日及び12月31日(臨時開場日を除く)
・臨時休場日
- ② 開場時間
・午前0時から午後12時(24時間)
- ③ 販売時刻
- | | | |
|---------|-------|--|
| イ) 相対取引 | ・青果部 | 午前2時から午後12時 |
| | ・水産物部 | 午前0時から午後12時 |
| ロ) せり売 | ・青果部 | 遠地野菜：午前5時20分
果 実：午前5時50分
近郷物品：午前6時 |
| | ・水産物部 | 生まぐろ：午前4時30分
鮮 魚：午前5時
塩 干：午前5時20分 |
- (6) 取扱品目
- ① 青果部 野菜、果実及びこれらの加工品 (委託手数料 野菜8.5% 果実7%)
- ② 水産物部 生鮮水産物及びその加工品 (委託手数料 5.5%)

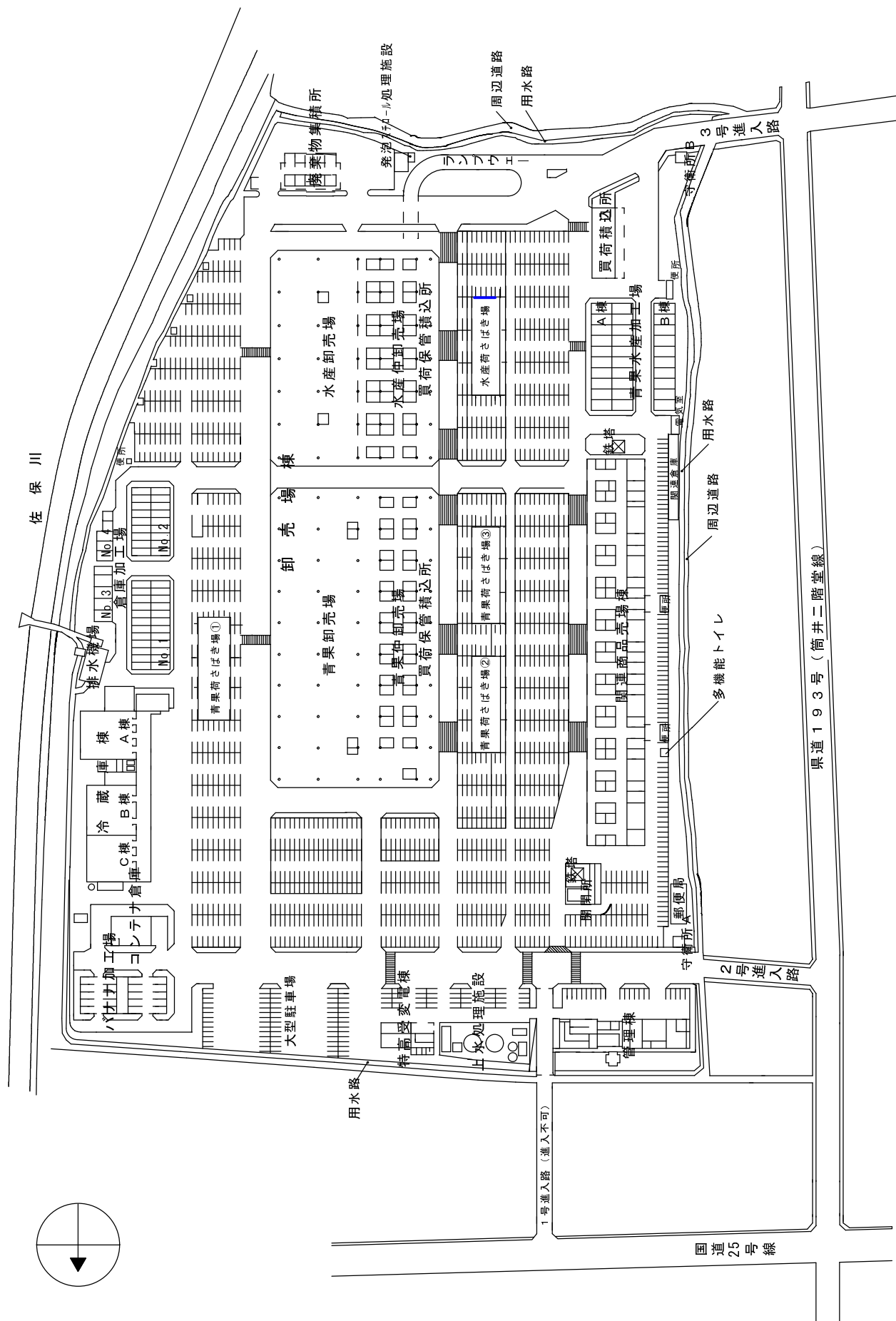
(7) 主要施設の概要

種 類	構 造	延床面積㎡
卸売場棟	鉄骨造 2階建	31,280
卸 売 場		14,358
仲 卸 売 場		8,373
買荷保管積込所		3,225
冷蔵庫棟	鉄筋コンクリート造、鉄骨造 冷蔵能力 5,821 t	7,081
関連商品売場棟	鉄筋コンクリート造 2階建	7,788
管理棟	鉄筋コンクリート造 3階建	2,470
特高受変電棟	鉄筋コンクリート造 2階建	883
バナナ加工場	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	926
倉庫加工場	鉄筋コンクリート造 4棟 平屋建	2,182
青果水産加工場	鉄筋コンクリート造 2棟 平屋建	1,903
	鉄筋コンクリート造 2棟 平屋建(付属棟)	
関連倉庫	鉄骨造 平屋建	180
買荷積込所	鉄骨造 平屋建	186
荷捌き場	鉄筋造 4棟 平屋建	1,988
廃棄物集積所	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建	323
発泡スチロール処理施設	鉄骨造 平屋建	43
郵便局	鉄骨造 平屋建	124
その他施設	上水処理施設、守衛所他	910
駐車場	約 1,700台 (地上約1,360台、屋上383台)	47,012

(8) 市場使用料

(税抜)

種 別	金 額
卸売業者市場使用料	卸売金額の千分の2.5に相当する額及び卸売場面積1㎡につき月額180円
仲卸業者市場使用料	規定による買入物品の販売金額の千分の2.5に相当する額及び仲卸売場面積1㎡につき月額1,320円
買荷保管所使用料	1㎡につき月額680円
買荷積込所使用料	1㎡につき月額840円
荷さばき場使用料	1㎡につき月額490円
屋上駐車場使用料	1台につき月額7,200円
倉庫A使用料	1㎡につき月額910円
倉庫B使用料	1㎡につき月額600円
冷蔵庫使用料	1棟につき A棟:月額270万円 B棟:月額226万円 C棟:月額55万円
バナナ加工室使用料	1棟につき120万円
加工場使用料	1㎡につき月額960円
福利厚生施設使用料	1㎡につき1,200円
関連事業者市場使用料	1㎡につき2,520円
銀行事務所使用料	1㎡につき1,440円
関係業者・団体事務所使用料	1㎡につき1,200円
水道使用料	使用水量1㎡につき65円
郵便事務所使用料	1㎡につき1,560円



6. 市場のにぎわいづくり

当市場では、各関係事業者と連携しながら県民の皆様にも、卸売市場の機能や施設について理解をいただけるよう、多彩なイベントを実施しています。

(1) 夏休みチビッ子市場探検（主催：市場協会）

小学生に親子で市場を探検してもらう市場体験イベントです。

夏休み期間である、7月下旬～8月に開催しています。

- ・流通学習
- ・市場内見学と取扱商品の展示
- ・市場冷蔵庫での超低温体験
- ・マグロの解体試食
- ・関連店舗コーナー



(2) 冬の市場まつり（主催：市場協会）

多くの県民の皆様にも市場を知っていただくため、11月下旬に開催している市場開放イベントです。

- ・県内大学の学生による市場の新鮮食材を使った自慢料理
- ・市場内の事業者による「まぐろの解体せり販売」「鍋」「おでん」
- ・入場者参加による模擬セリ
- ・奈良うまいもの会、奈良B級グルメ など



(3) 食祭市 (主催：関連卸協同組合)

5・9・12月の最終土曜日は関連商品売場棟にて、一般販売イベントを開催しています。中央卸売市場をより身近に感じていただくとともに、いろいろな業務食材や用品等を一般の方が購入できます。

・各店舗による奉仕価格での販売 など



(4) ならいちばのキッチン

関連商品売場棟内の「ならいちばのキッチン」において、畿央大学と連携し、県民の方々を対象とした料理教室を年3回開催しています。

畿央大学健康栄養学科の教授や学生が講師となり、調理の実習指導を行います。また、場内事業者もプロの目利きとしての立場から食材についての説明を行っています。

【第17回】 魚の揚げ焼きと彩りトマトソース作り



【第18回】 大和の野菜を使ったクレープとポップコーン作り(クリスマス仕様)



7. 市場の再整備

中央卸売市場の再整備については、食の流通拠点として奈良県民の食の安全・安心を確保する「市場エリア」とともに、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、親和性のある一体的な整備を行うこととし、令和7年3月に「奈良県中央卸売市場再整備の基本方針実施プラン」を策定しました。市場エリアについては、令和13年度の開業を予定しています。賑わいエリアについては、令和17年度の開業を目指しています。

1. 中央卸売市場再整備の基本方針（令和3年12月策定・令和6年7月改正）

①基本的な考え方

- ・食の流通拠点としての機能を備え、奈良県民の食の安全・安心を確保する「市場エリア」と、市場の機能や立地を活かし、地域の賑わいを創出する「賑わいエリア」について、親和性のある一体的な整備を行う。

②市場機能の高機能化・効率化等（市場エリア）

- ・市場機能の高機能化、効率化を行うことで、食の流通拠点機能を充実させ、持続可能な市場を目指す。

③「食」を通じた地域の賑わい拠点創出（賑わいエリア）

- ・「市場エリア」との連携による「食」と親和性の高い一般消費者向けの賑わいを創出する。
- ・食品加工機能や物流機能を有する施設等、市場機能の強化、活性化に資する施設についても、市場の魅力向上につながり、賑わい創出にも寄与することから、整備を可能とする。

④中央卸売市場を核としたまちづくり・周辺施設等との連携

- ・市場を地域の個性や魅力を再構築するための核となる拠点と位置づける。
- ・周辺施設、近隣の宿泊施設、飲食施設等との連携を検討・推進する。

⑤施設整備の手法等

- ・官民連携手法の積極的活用を基本とし、「市場エリア」と「賑わいエリア」の親和性のある一体的な整備を念頭に置きながら、先行して「市場エリア」を整備する事業者募集を行う。
- ・「市場エリア」の整備中に、「賑わいエリア」の整備手法を検討し、「賑わいエリア」を整備する事業者募集を行う。

⑥中央卸売市場の再整備の実施主体と再整備後の運営

- ・「市場エリア」については、県で整備を行い、県は土地・建物その他の施設を保有し、市場事業者等に使用を認める。
- ・「賑わいエリア」については、民間事業者による独立採算での整備を基本とし、整備する施設や整備手法に応じて施設保有形態や運営手法を決定する。

2. 市場エリアの整備

①食の安全・安心の確保

- ・取扱商品に応じて適切な温度管理が行える、コールドチェーンに対応した閉鎖型施設を整備する。

- ・市場事業者が取り扱うすべての食品等について自ら作成する衛生管理計画に基づき、H A C C P の考え方による衛生管理を実施する。
 - ・雨に濡れない荷卸し、積み込みが行えるよう、荷卸所・積込所に大屋根等を整備する。あわせて大屋根積込所の上部を駐車場として利用することで、市場事業者の利便性向上を図る。
- ②市場内における物流の効率化
- ・市場棟内において、卸売場、仲卸売場、買荷保管所、積込所、加工場等の主要取扱物品の物流に関わる一連の施設を効率的に配置することにより、物流動線を整理し、食の流通拠点としての機能を最大限に発揮できる施設を整備する。
 - ・荷物の搬入業者が市場内の荷卸しの対応状況を確認できる仕組みを導入するなど、搬出入業務の効率化を目指したD X 化に対応できる整備を推進する。
- ③市場施設のコンパクト化
- ・市場事業者との協議を踏まえて、将来の取引量に応じた施設規模とすることや、物流動線の整理等により、建物、駐車場等を適切な規模とし、市場施設のコンパクト化を図る。
- ④業務の共同化
- ・市場事業者が現在個別に対応している加工業務の一部を、複数の市場事業者が共同で行うことができる共同加工場を整備することにより、業務の省力化、効率化を図る。
- ⑤環境への配慮
- ・トラック、普通自動車用のE V 充電設備を整備するなど、省エネルギーを徹底する。
 - ・廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進等に努める。
 - ・太陽光発電など、再生可能エネルギーの活用を検討する。

3. 賑わいエリアの整備

- ・賑わいエリアの整備・運営は、民間活力を可能な限り活用することとし、市場エリアとの親和性のある一体的な整備を行う。
- ・具体的には、フードホール、マルシェ、物流施設の整備を原則とするが、その他、食品加工施設、県産品P R 施設など、市場の賑わいや機能強化に資する施設整備も検討する。
- ・県は、施設整備が円滑に推進できるように、積極的に協力する。

4. 市場再整備の整備イメージ



注) 賑わいエリアの整備内容は市場エリアの整備中に検討するため現時点では未確定

8. 食品衛生検査所 市場食品検査課の取り組み

(1) 食品及び食品取扱施設の試験・検査

県民のみなさんに安全で安心な食品を提供するため、市場内で取り扱う食品について微生物検査（細菌数や大腸菌群、食中毒原因菌等）や理化学検査（保存料の測定、残留農薬等）を行っています。また、食品取扱施設についてもその設備や器具が衛生的に取り扱われているか、拭き取りによる微生物検査を行っています。

令和6年度は魚介類、野菜・果物、そうざい、めん類、豆腐、魚肉練り製品等の食品や、施設・使用器具の拭き取り検査等合わせて463検体9541項目の試験・検査を行いました。



(2) 監視指導及び衛生講習

市場内の加工場・卸売場棟・関連売場棟を巡回し、食品や施設、調理器具等の取扱いが衛生的か、食品表示が適切であるか、有毒魚が混入していないか等監視をしています。

また、市場内事業者を対象に衛生講習会を開催しています。令和6年度はHACCP（ハサップ）※や食品衛生に関する講習会を全5回行いました。食品を取り扱う従事者に対し、食の安全・安心の確保に必要な知識の普及啓発に努めています。



※HACCP（ハサップ）とは

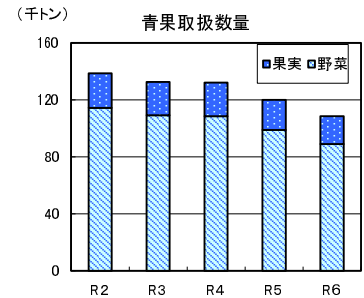
令和3年6月より原則全ての食品関連事業者に導入が義務付けられた。安全で衛生的な食品を製造するための管理方法のひとつで、問題のある製品の出荷を未然に防ぐことが出来るシステム。

9. 奈良県中央卸売市場の取扱高

◎ 青果部

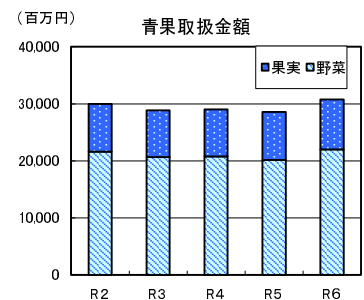
①数量ベース

	単位: t				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
野菜	114,459	109,241	108,573	98,971	88,957
前年度比	100%	95%	99%	91%	90%
果実	24,179	23,333	23,441	21,021	19,509
前年度比	96%	97%	100%	90%	93%
合計	138,638	132,574	132,014	119,992	108,466
前年度比	100%	96%	100%	91%	90%



②金額ベース

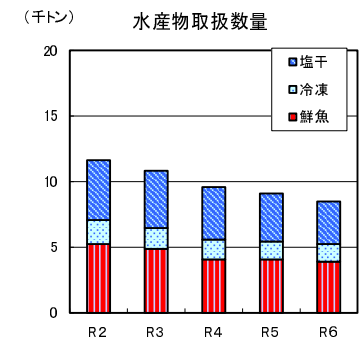
	単位: 千円				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
野菜	21,644,765	20,639,899	20,781,838	20,181,397	21,983,358
前年度比	110%	95%	101%	97%	109%
果実	8,309,438	8,223,044	8,211,120	8,386,251	8,781,353
前年度比	101%	99%	100%	102%	105%
合計	29,954,203	28,862,943	28,992,958	28,567,648	30,764,711
前年度比	107%	96%	100%	99%	108%



◎ 水産物部

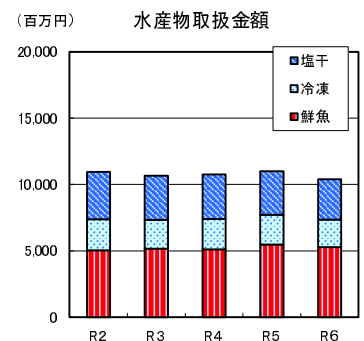
①数量ベース

	単位: t				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
鮮魚	5,239	4,870	4,079	4,061	3,897
前年度比	93%	93%	84%	100%	96%
冷凍	1,844	1,584	1,512	1,375	1,335
前年度比	88%	86%	95%	91%	97%
塩干	4,562	4,380	4,005	3,654	3,244
前年度比	93%	96%	91%	91%	89%
合計	11,645	10,834	9,596	9,090	8,476
前年度比	92%	93%	89%	95%	93%



②金額ベース

	単位: 千円				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
鮮魚	5,044,279	5,165,385	5,109,292	5,483,529	5,271,623
前年度比	91%	102%	99%	107%	96%
冷凍	2,329,036	2,158,868	2,294,971	2,233,931	2,087,754
前年度比	87%	93%	106%	97%	93%
塩干	3,581,474	3,332,676	3,347,205	3,289,331	3,028,798
前年度比	91%	93%	100%	98%	92%
合計	10,954,789	10,656,929	10,751,468	11,006,791	10,388,175
前年度比	90%	97%	101%	102%	94%



※本冊子に表示されている金額については、原則として消費税を含んだものになります。

◎ 青果部 令和6年度（開市日数249日）の月別取扱高

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	日数：日
開市日数	21	21	21	21	21	20	上段 数量：kg 下段 金額：円 単価：円/kg
合計	8,789,089 2,498,331,077	8,499,974 2,415,505,381	8,851,633 2,209,750,743	8,633,095 2,283,789,418	9,184,520 2,631,199,282	9,327,838 2,445,402,713	
平均単価	284	284	250	265	286	262	
1日平均取扱高	418,528	404,761	421,506	411,100	437,358	466,392	
	118,968,147	115,024,066	105,226,226	108,751,877	125,295,204	122,270,136	
野菜	7,457,563	7,494,506	7,711,874	7,143,560	7,516,878	7,892,934	
	1,911,000,301	1,936,022,713	1,705,218,318	1,602,534,851	1,774,134,800	1,748,309,823	
平均単価	256	258	221	224	236	222	
	1,331,526	1,005,468	1,139,759	1,489,535	1,667,642	1,434,904	
果実	587,330,776	479,482,668	504,532,425	681,254,567	857,064,482	697,092,890	
平均単価	441	477	443	457	514	486	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開市日数	22	21	22	19	19	21	249
合計	11,160,051 2,864,304,289	9,904,120 2,667,995,631	9,584,457 3,050,489,844	7,681,744 2,508,410,219	7,688,469 2,490,905,922	9,161,416 2,698,626,804	108,466,406 30,764,711,323
平均単価	257	269	318	327	324	295	284
1日平均取扱高	507,275	471,625	435,657	404,302	404,656	436,258	435,608
	130,195,650	127,047,411	138,658,629	132,021,590	131,100,312	128,506,038	123,553,058
野菜	8,705,684	7,640,218	7,294,339	6,265,837	6,162,436	7,671,386	88,957,215
	1,912,794,476	1,847,651,068	2,127,011,799	1,770,708,398	1,684,553,751	1,963,417,978	21,983,358,276
平均単価	220	242	292	283	273	256	247
	2,454,367	2,263,902	2,290,118	1,415,907	1,526,033	1,490,030	19,509,191
果実	951,509,813	820,344,563	923,478,045	737,701,821	806,352,171	735,208,826	8,781,353,047
平均単価	388	362	403	521	528	493	450

令和6年度品目別取扱量順位

(野菜)

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	品 目	数 量	割合	金 額	割合
1	たまねぎ	17,458,565	19.6	2,390,931,168	10.9
2	キャベツ	10,900,098	12.3	1,548,367,917	7.0
3	だいこん	8,979,736	10.1	982,659,449	4.5
4	西洋にんじん	8,876,990	10.0	1,636,817,267	7.4
5	はくさい	5,751,489	6.5	710,372,056	3.2
6	ばれいしょ	5,307,733	6.0	985,609,495	4.5
7	きゅうり	2,737,886	3.1	1,194,331,507	5.4
8	メークイン	2,446,017	2.7	490,642,491	2.2
9	かんしょ	2,176,938	2.4	640,709,630	2.9
10	ながいも	2,121,460	2.4	846,575,909	3.9
	そ の 他	22,200,303	25.0	10,556,341,387	48.0
	合 計	88,957,215	100.0	21,983,358,276	100.0

(果 実)

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	品 目	数 量	割合	金 額	割合
1	りんご	4,345,285	22.3	1,835,537,621	20.9
	内 (サンフジ)	1,754,118		774,574,801	
	内 (ふじ)	670,532		320,499,278	
2	柿	3,047,418	15.6	918,648,606	10.5
	内 (刀根早生柿)	1,231,418		329,080,007	
	内 (富有柿)	1,211,150		398,421,559	
3	みかん	2,768,824	14.2	1,033,562,863	11.8
	内 (ハウスみかん)	82,285		86,510,371	
4	すいか	2,184,670	11.2	631,061,225	7.2
	内 (こだますいか)	172,520		65,764,688	
5	中晩生柑橘類	987,309	5.1	249,819,488	2.8
	内 (甘夏みかん)	375,405		82,908,803	
	内 (はっさく)	313,653		78,768,472	
6	バナナ	788,481	4.0	187,313,273	2.1
7	なし	713,542	3.7	413,619,890	4.7
	内 (豊水)	191,650		101,207,610	
	内 (二十世紀)	156,834		88,057,638	
8	いちご	617,139	3.2	943,912,056	10.7
9	輸入柑橘	525,696	2.7	186,174,421	2.1
	内 (レモン)	166,808		74,090,592	
	内 (オレンジ)	234,969		81,644,101	
10	ぶどう	463,693	2.4	694,383,478	7.9
	内 (デラウェア)	116,174		139,210,521	
	内 (巨峰)	73,109		109,823,029	
	そ の 他	3,067,134	15.7	1,687,320,126	19.2
	合 計	19,509,191	100.0	8,781,353,047	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

令和6年度産地別取扱量順位

(野菜)

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産地	数量	割合	金額	割合
1	北海道	25,426,479	28.6	4,032,813,184	18.3
2	愛知県	7,559,919	8.5	1,843,957,824	8.4
3	長野県	5,844,483	6.6	1,202,720,405	5.5
4	徳島県	5,739,019	6.5	2,068,451,221	9.4
5	青森県	4,900,869	5.5	1,102,270,953	5.0
6	兵庫県	4,486,596	5.0	866,528,470	3.9
7	茨城県	4,308,129	4.8	738,833,608	3.4
8	長崎県	3,801,664	4.3	876,521,028	4.0
9	鹿児島県	3,580,333	4.0	949,515,844	4.3
10	群馬県	2,708,137	3.0	360,169,119	1.6
	その他	20,601,587	23.2	7,941,576,620	36.1
	合計	88,957,215	100.0	21,983,358,276	100.0

(果実)

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産地	数量	割合	金額	割合
1	和歌山県	4,444,288	22.8	1,714,309,719	19.5
2	青森県	3,852,654	19.7	1,563,367,954	17.8
3	奈良県	3,173,766	16.3	1,500,001,688	17.1
4	長野県	1,595,767	8.2	801,410,308	9.1
5	熊本県	766,250	3.9	366,951,601	4.2
6	フィリピン	667,303	3.4	162,245,840	1.8
7	愛媛県	632,664	3.2	190,446,751	2.2
8	鳥取県	421,888	2.2	187,606,638	2.1
9	山梨県	350,784	1.8	401,692,164	4.6
10	山形県	309,466	1.6	103,085,719	1.2
	その他	3,294,361	16.9	1,790,234,665	20.4
	合計	19,509,191	100.0	8,781,353,047	100.0

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

令和6年度 外国産地別取扱量の順位（内外取扱量比較）

（野 菜）

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産 地	数 量	割合	金 額	割合
1	ニュージーランド	618,005	38.8	107,637,924	20.6
2	メキシコ	414,955	26.0	131,204,243	25.1
3	中国	368,540	23.1	162,967,193	31.2
4	韓国	136,983	8.6	80,004,705	15.3
5	タイ	18,695	1.2	18,751,297	3.6
6	ニューカレドニア	14,060	0.9	4,649,638	0.9
7	アメリカ	13,504	0.8	4,530,946	0.9
8	オランダ	4,298	0.3	3,398,955	0.7
9	フィリピン	3,005	0.2	2,114,240	0.4
10	カナダ	1,004	0.1	5,716,213	1.1
	その他の外国	1,590	0.1	1,794,773	0.3
	外国産合計	1,594,639	100.0	522,770,127	100.0
	外国産野菜	1,594,639	1.8	522,770,127	2.4
	国内産野菜	87,362,576	98.2	21,460,588,149	97.6
	野 菜 合 計	88,957,215	100.0	21,983,358,276	100.0

（果 実）

数量＝kg

金額＝円

割合＝％

区分 順位	産 地	数 量	割合	金 額	割合
1	フィリピン	667,303	44.2	162,245,840	34.9
2	南米	170,959	11.3	41,637,805	9.0
3	オーストラリア	150,012	9.9	49,938,379	10.7
4	アメリカ	144,901	9.6	69,928,026	15.0
5	南アフリカ	86,510	5.7	18,800,693	4.0
6	チリ	70,737	4.7	30,407,038	6.5
7	ニュージーランド	69,796	4.6	39,199,762	8.4
8	トルコ	33,972	2.3	8,627,407	1.9
9	ベトナム	30,520	2.0	5,769,185	1.2
10	メキシコ	28,366	1.9	14,171,642	3.0
	その他の外国	56,447	3.7	24,399,250	5.2
	外国産合計	1,509,523	100.0	465,125,027	100.0
	外国産果実	1,509,523	7.7	465,125,027	5.3
	国内産果実	17,999,668	92.3	8,316,228,020	94.7
	果 実 合 計	19,509,191	100.0	8,781,353,047	100.0

主要品目産地別図表（割合）

	0%	25%	50%	75%	100%
だいこん	青森 (28.8)	北海道 (27.8)	千葉 (10.0)	鹿児島 (9.4)	その他 (23.9)
西洋にんじん	北海道 (35.5)	徳島 (18.7)	長崎 (13.9)	鹿児島 (9.1)	その他 (22.8)
はくさい	長野 (46.3)	茨城 (34.9)	和歌山 (5.1)	長崎 (4.7)	その他 (9.0)
キャベツ	愛知 (56.3)	群馬 (21.8)	茨城 (11.2)	長野 (5.0)	その他 (5.8)
ほうれんそう	奈良 (38.9)	福岡 (29.9)	徳島 (11.0)	岐阜 (8.9)	その他 (11.3)
レタス	長野 (47.4)	兵庫 (28.4)	茨城 (11.4)	長崎 (3.9)	その他 (8.9)
きゅうり	宮崎 (39.9)	愛媛 (19.3)	徳島 (11.1)	群馬 (6.5)	その他 (23.1)
なす	奈良 (45.5)	高知 (29.3)	大阪 (7.7)	徳島 (7.5)	その他 (10.0)
トマト	愛知 (39.9)	熊本 (19.6)	奈良 (17.7)	愛媛 (6.3)	その他 (16.5)
ばれいしょ	北海道 (56.7)	鹿児島 (23.0)	長崎 (18.9)	その他 (1.5)	
たまねぎ	北海道 (67.3)	兵庫 (19.9)	佐賀 (7.2)	長崎 (3.1)	その他 (2.5)
みかん	和歌山 (94.9)	その他 (5.1)			
伊予柑	愛媛 (95.5)	和歌山 (2.3)	→	その他 (2.2)	
グレープフルーツ	南アフリカ (68.9)	トルコ (13.3)	アメリカ (9.8)	その他 (8.0)	
ふじ	青森 (96.4)	その他 (3.6)			
二十世紀	鳥取 (55.9)	奈良 (18.0)	長野 (14.8)	熊本 (11.4)	
富有柿	奈良 (96.5)	岐阜 (2.2)	→	その他 (1.4)	
桃	山梨 (38.9)	長野 (27.4)	和歌山 (19.0)	福島 (11.2)	その他 (3.5)
いちご	奈良 (55.8)	長崎 (17.7)	愛知 (11.3)	熊本 (8.4)	その他 (6.9)
アールスメロン	静岡 (29.6)	高知 (23.1)	熊本 (13.6)	宮崎 (8.3)	その他 (25.3)
すいか	熊本 (27.2)	長野 (22.6)	山形 (12.7)	鳥取 (9.7)	その他 (27.7)
バナナ	フィリピン (70.7)	南米 (21.3)	その他 (8.0)		

◎ 水産物部 令和6年度（開市日数252日）の月別取扱高

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開市日数	21	21	21	21	21	21	日数：日
合計	758,716	742,454	687,023	680,287	694,830	659,048	上段 数量：kg
平均単価	861,681,005	859,816,133	812,974,496	838,387,156	850,805,586	766,221,585	下段 金額：円
1日平均取扱量	1,136	1,158	1,183	1,232	1,224	1,163	単価：円/kg
鮮魚	36,129	35,355	32,715	32,395	33,087	31,383	
平均単価	41,032,429	40,943,625	38,713,071	39,923,198	40,514,552	36,486,742	
冷凍	358,221	349,254	326,056	318,725	318,159	309,278	
平均単価	443,765,430	441,155,710	419,295,489	435,585,061	432,280,951	389,060,519	
加工水産物	1,239	1,263	1,286	1,367	1,359	1,258	
平均単価	106,755	107,709	101,806	103,318	112,202	96,977	
冷凍	164,980,249	165,059,635	156,442,350	175,033,926	177,142,923	149,626,591	
平均単価	1,545	1,532	1,537	1,694	1,579	1,543	
加工水産物	293,740	285,491	259,161	258,244	264,469	252,793	
平均単価	252,935,326	253,600,788	237,236,657	227,768,169	241,381,712	227,534,475	
平均単価	861	888	915	882	913	900	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開市日数	22	21	22	20	20	21	252
合計	723,437	727,399	946,325	614,175	571,987	670,515	8,476,196
平均単価	836,857,753	890,865,062	1,339,002,746	785,419,096	720,393,425	825,751,211	10,388,175,254
1日平均取扱量	1,157	1,225	1,415	1,279	1,259	1,232	1,226
鮮魚	32,884	34,638	43,015	30,709	28,599	31,929	33,636
平均単価	38,038,989	42,422,146	60,863,761	39,270,955	36,019,671	39,321,486	41,222,918
冷凍	352,708	340,594	400,823	281,408	247,990	293,480	3,896,696
平均単価	435,266,778	441,716,239	618,568,509	421,171,233	375,508,756	418,248,274	5,271,622,949
加工水産物	1,234	1,297	1,543	1,497	1,514	1,425	1,353
平均単価	102,754	113,136	187,543	99,517	95,126	108,173	1,335,016
冷凍	157,344,094	174,993,718	305,614,796	154,234,515	143,265,828	164,015,224	2,087,753,849
平均単価	1,531	1,547	1,630	1,550	1,506	1,516	1,564
加工水産物	267,975	273,669	357,959	233,250	228,871	268,862	3,244,484
平均単価	244,246,881	274,155,105	414,819,441	210,013,348	201,618,841	243,487,713	3,028,798,456
平均単価	911	1,002	1,159	900	881	906	934

令和6年度 主 要 品 目 別 取 扱 量

(鮮魚)		数量＝kg		金額＝円		構成比＝％
順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比	
1	まだい（養殖）	301,328	7.7	369,285,095	7.0	
2	ぶり（養殖）	254,902	6.5	390,444,094	7.4	
3	サ ー モ ン	194,456	5.0	392,620,519	7.4	
4	か つ お	188,704	4.8	124,296,920	2.4	
5	さ ば	155,590	4.0	71,181,389	1.4	
6	は も	145,677	3.7	120,227,869	2.3	
7	まだい（天然）	139,179	3.6	107,000,290	2.0	
8	あ じ	124,377	3.2	74,191,572	1.4	
9	かんばち（養殖）	106,853	2.7	197,372,333	3.7	
10	はまち（天然）	93,853	2.4	39,780,594	0.8	
そ の 他		2,191,777	56.2	3,385,222,274	64.2	
合 計		3,896,696	100.0	5,271,622,949	100.0	

(冷凍)		数量＝kg		金額＝円		構成比＝％
順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比	
1	冷 え び	153,313	11.5	354,862,129	17.0	
2	冷 き わ だ	114,910	8.6	152,305,403	7.3	
3	冷 か れ い	108,690	8.1	122,753,224	5.9	
4	冷 さ け	63,287	4.7	101,497,560	4.9	
5	冷 た こ	59,126	4.4	92,347,410	4.4	
6	冷 め ば ち	29,339	2.2	62,945,840	3.0	
7	冷 も ん ご う	26,333	2.0	81,401,118	3.9	
8	冷 く ろ ま ぐ ろ	21,833	1.6	79,381,479	3.8	
9	冷 う な ぎ	21,575	1.6	50,348,930	2.4	
10	冷 ず わ い が に	12,274	0.9	53,718,227	2.6	
そ の 他		724,336	54.3	936,192,529	44.8	
合 計		1,335,016	100.0	2,087,753,849	100.0	

(塩干)		数量＝kg		金額＝円		構成比＝％
順位	品 目	数 量	構成比	金 額	構成比	
1	練 り 製 品	933,606	28.8	642,708,327	21.2	
2	塩 さ け	468,624	14.4	499,604,674	16.5	
3	塩 さ ば	146,368	4.5	154,584,840	5.1	
4	ち り め ん	109,867	3.4	240,521,527	7.9	
5	樺 太 し し や も	50,582	1.6	43,977,749	1.5	
6	たらこ・明太子	48,820	1.5	97,127,888	3.2	
7	塩 か ず の こ	44,659	1.4	116,518,518	3.8	
8	煮 た こ	41,916	1.3	99,462,564	3.3	
9	なまり（生利節）	7,266	0.2	6,461,810	0.2	
10	身 欠 に し ん	3,031	0.1	3,045,492	0.1	
そ の 他		1,389,745	42.8	1,124,785,067	37.1	
合 計		3,244,484	100.0	3,028,798,456	100.0	

※構成比は計算過程で四捨五入しているため、実際の合計値と一致しない場合があります。

◎ 関連事業者 令和6年度（開市日数250日）の月別取扱量

①年度別取扱高

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
関連売上高	1,952,886	1,881,691	1,966,367	2,071,118	2,055,515
前年度比	85%	96%	104%	105%	99%

②月別取扱高

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開市日数	21	21	21	21	21	21
食料品	153,053,368	141,757,691	156,385,029	173,625,345	168,111,963	146,514,666
業務用品	9,252,203	7,981,751	8,210,615	8,452,625	9,687,060	8,541,211
利便施設	7,757,381	7,113,622	7,362,626	6,439,477	7,326,811	10,890,421
計	170,062,952	156,853,064	171,958,270	188,517,447	185,125,834	165,946,298
一日平均	8,098,236	7,469,194	8,188,489	8,977,021	8,815,516	7,902,205

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開市日数	22	21	22	19	19	21	250
食料品	152,917,668	147,515,335	195,308,372	139,435,169	128,273,315	147,772,867	1,850,670,788
業務用品	10,151,504	9,734,063	14,161,363	9,110,487	8,871,681	8,532,475	112,687,038
利便施設	7,918,258	6,550,411	8,884,441	10,121,129	4,912,572	6,880,148	92,157,297
計	170,987,430	163,799,809	218,354,176	158,666,785	142,057,568	163,185,490	2,055,515,123
一日平均	7,772,156	7,799,991	9,925,190	8,350,883	7,476,714	7,770,738	8,222,060

食料品： 節・干海藻・総合食品・佃煮・練製品・食肉・鳥卵・麺・こんにやく・菓子・茶・卵焼・もやし・けん・焼魚
業務用品： 包装容器
利便施設： 花・園芸用品・レストラン

10. 関係事業者及び団体等一覧

令和7年6月現在

卸 売 業 者

部 別	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
青 果 部	株 式 会 社 奈 良 大 果	川 端 康 弘	5 6 - 7 1 1 1 (代)
	奈 良 中 央 青 果 株 式 会 社	岡 田 憲 二	5 6 - 7 1 5 1 (代)
水 産 物 部	株 式 会 社 南 都 水 産	川 井 純 司	5 6 - 7 2 1 1 (代)
	株 式 会 社 奈 良 魚 市	吉 岡 秀 起	5 6 - 7 2 7 1 (代)

仲 卸 業 者

(青 果 部)

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
1	金 八 物 産 株 式 会 社	西 川 恵 二	5 6 - 7 3 3 5
2	平 成 青 果 株 式 会 社	西 川 金 良	5 6 - 7 0 8 5
5	株 式 会 社 丸 三	西 川 金 良	5 6 - 7 3 6 6
6	美 濃 青 果 株 式 会 社	美 濃 匡 泰	5 6 - 7 3 3 8
11	大 和 青 果 株 式 会 社	西 岡 功 充	5 6 - 7 3 5 1
13	株 式 会 社 な ら に っ か	西 川 恵 二	5 6 - 7 3 0 0
14	奈 良 丸 栄 産 業 株 式 会 社	清 野 明 広	5 6 - 7 3 7 5
15	株 式 会 社 藤 村 青 果	藤 村 茂 喜	5 6 - 7 3 0 4
18	株 式 会 社 奈 良 ナ ニ ワ	須 田 勝 彦	5 6 - 7 3 8 6
20	株 式 会 社 フ ル ッ ク ス	黒 田 久 一	5 6 - 7 3 1 1
21	株 式 会 社 大 栄	岡 田 憲 司 郎	5 6 - 7 3 4 8
23	櫃 原 青 果 株 式 会 社	池 島 秀 幸	5 6 - 7 3 7 8
25	郡 山 株 式 会 社	坂 本 保 弘	090-8795-7735
29	株 式 会 社 カ ネ モ リ 青 果	森 田 幸 治	5 6 - 7 3 8 9
30	株 式 会 社 奈 良 丸 共	新 家 真 人	5 6 - 7 3 8 0
31	岩 井 青 果 株 式 会 社	岩 井 良 高	5 6 - 7 3 3 2

(水 産 物 部)

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
2	大 良 水 産 株 式 会 社	畔 上 千 尋	5 6 - 7 4 3 7
3	株 式 会 社 大 丸 水 産	吉 川 正 典	5 6 - 7 4 2 4
6	株 式 会 社 天 水	大 西 弘 章	5 6 - 7 4 9 5
7	株 式 会 社 山 小 商 店	島 田 博 文	5 6 - 7 4 6 4
8	七 海 水 産 株 式 会 社	藤 本 高 司	5 6 - 7 6 2 0
10	奈 良 塩 乾 物 株 式 会 社	吉 川 和 宏	5 6 - 7 4 7 3
11	株 式 会 社 魚 昌	山 口 恵 司	5 6 - 7 2 1 8
15	松 本 水 産 株 式 会 社	松 本 利 隆	5 6 - 7 4 1 7
16	株 式 会 社 奈 良 中 央 水 産	小 牧 譽 英	5 6 - 7 2 6 7
19	株 式 会 社 丸 二 商 店	生 谷 真 孝	5 6 - 7 4 5 5

店舗番号	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
20	マ ル キ 水 産 株 式 会 社	林 富美夫	5 6 - 7 4 8 6
25	株 式 会 社 ヤ マ カ ン	吉 田 新	5 6 - 7 4 0 8
26	平 城 水 産 株 式 会 社	裏 南 好 太 郎	5 6 - 7 4 0 4
28	有 限 会 社 古 賀 商 店	古 賀 國 信	5 6 - 7 4 7 6
29	丸 中 水 産 株 式 会 社	中 村 洋 祐	5 6 - 7 4 2 6
30	勝 栄 水 産 株 式 会 社	大 国 谷 一 彦	5 6 - 7 4 9 7
31	奈 良 大 市 株 式 会 社	植 田 有 一	5 6 - 7 4 9 0
35	株 式 会 社 奈 良 さ か も と	阪 本 義 浩	5 6 - 7 4 1 4
38	株 式 会 社 光 進	栗 巢 勝 行	5 6 - 7 4 0 5

関 連 事 業 者

業 種	会 社 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
節	マ ル ト 鰹 節 株 式 会 社	遠 藤 善 邦	5 6 - 7 5 4 9
	株 式 会 社 奈 良 鰹	近 藤 宏 毅	5 6 - 7 5 2 0
総合食品・干海藻	五 大 物 産 株 式 会 社	山 下 治 男	5 6 - 7 5 5 0
佃 煮	株 式 会 社 美 津 和 商 会	藤 本 浩	5 6 - 7 5 7 5
食 肉	ジュルネフーズ株式会社	昼 馬 勝 城	5 6 - 7 5 5 5
	株 式 会 社 イ シ ダ フ ー ズ	石 田 薫	5 9 - 0 9 0 1
鳥 卵	北 和 鶏 卵 販 売 株 式 会 社	北 山 博 之	5 6 - 7 0 5 0
麺	奈 良 県 麺 類 卸 売 株 式 会 社	上 田 昌 代	5 6 - 7 5 2 5
こんにゃく	大 和 蒟 蒻 株 式 会 社	高 木 定 一	5 6 - 7 5 2 6
菓 子	株 式 会 社 西 川 商 店	西 川 敏 幸	5 6 - 7 5 3 4
茶	株 式 会 社 駒 井 商 店	駒 井 平 和	5 6 - 7 5 2 7
卵 焼	株 式 会 社 ビ ッ グ ウ ェ イ フ ー ズ	下 村 忠 好	5 6 - 7 5 8 0
焼 魚	栄 水 産 加 工 株 式 会 社	沖 本 貴 司	5 6 - 7 5 1 9
	合 同 会 社 門 松	供 田 精 男	5 6 - 7 7 1 1
も や し	株 式 会 社 奈 良 中 央 萌	増 田 裕 明	5 6 - 7 5 1 5
包 装 資 材 容 器	株 式 会 社 ダ イ ワ 郡 山	西 谷 拓 也	5 6 - 7 5 2 8
	株 式 会 社 川 西 包 装 社	川 西 康 仁	5 6 - 7 5 8 6
花・園芸用品	株 式 会 社 フ ラ ワ ー ガ ー デ ン	松 田 登 貴 也	5 6 - 7 4 4 7
レストラン	株 式 会 社 ダ イ シ ョ ク	井 上 康 則	5 6 - 7 0 2 2
冷 蔵	奈 良 市 場 冷 蔵 株 式 会 社	福 谷 健 夫	5 6 - 7 0 2 5
郵 便 等	奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 内 郵 便 局	胡 内 克 文	5 6 - 7 2 6 6
金 融	株 式 会 社 南 都 銀 行	石 田 諭	5 9 - 1 1 3 1

各 種 団 体

団 体 名	代 表 者 名	T E L (0 7 4 3)
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 協 会	西 川 恵 二	5 6 - 7 0 4 0
奈 良 県 中 央 市 場 青 果 卸 売 協 同 組 合	西 川 恵 二	5 6 - 7 2 9 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 水 産 物 卸 協 同 組 合	吉 田 新	5 6 - 7 2 9 1
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 関 連 卸 協 同 組 合	川 西 康 仁	5 6 - 7 0 6 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 青 果 商 業 協 同 組 合	熊 田 守 孝	5 6 - 7 0 7 5
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 水 産 物 商 業 協 同 組 合	高 谷 嘉 彦	5 6 - 7 0 7 5
奈 良 県 青 果 精 算 株 式 会 社	川 端 康 弘	5 6 - 7 1 1 1
奈 良 県 中 央 市 場 水 産 物 精 算 株 式 会 社	坂 本 篤 紀	5 6 - 7 2 1 1
奈 良 県 農 業 協 同 組 合 奈 良 青 果 事 務 所	高 間 誠 一	5 6 - 7 2 8 7
奈 良 県 青 果 水 産 加 工 場 管 理 協 同 組 合	西 川 恵 二	5 6 - 7 0 0 0
奈 良 県 中 央 卸 売 市 場 清 掃 組 合	川 井 純 司	5 6 - 7 0 0 0
奈 良 県 魚 食 普 及 協 議 会	川 井 純 司	5 6 - 7 0 0 3

1 1. 市場開設者等の組織及び所掌事務

中央卸売市場（食農部）

開設者 奈良県知事

企画管理課

総務管理係

(0743-56-7000)

施設係

(0743-56-7001)

①場内における人事、予算、決算その他庶務に関すること。

②市場施設の維持管理に関すること。

③事業の企画及び総合調整に関すること。

④場内の取締りに関すること。

⑤その他業務課の主管に属さないこと。

業務課

業務係

(0743-56-7003)

①市場関係事業者の業務についての許認可及び承認事務に関すること。

②市場関係者の指導監督に関すること。

③市場における売買取引の調査統計に関すること。

④「市場ブランド」の推進に関すること。

⑤その他市場関係事業者に関すること。

※共通FAX

(0743-56-7014)

中央卸売市場再整備推進室（食農部）

総務調整係

(0743-56-7004)

①市場の再整備（総務）に関すること。

②室の予算、決算、その他庶務に関すること。

建設推進係

(0743-85-7126)

①市場の再整備（建設）に関すること。

※共通FAX

(0743-85-7157)

食品衛生検査所（福祉保険部）

市場食品検査課

(0743-56-7007)

①市場内で取り扱う食品等の収去及び試験検査に関すること。

②市場内の営業用施設及び市場内に取り扱う食品等の監視指導に関すること。

③市場内で取り扱う食品に関する表示の適正確保に関すること。

④市場内で発生した食中毒等緊急危機管理事案における調査協力に関すること。

⑤市場内の食品事業者の衛生教育に関すること。

⑥その他市場内の食品衛生に関すること。

※共通FAX

(0743-85-4143)

1 2. 奈良県中央卸売市場のあゆみ

年	月	経緯
S 4 3	4	市町村市場行政担当者会議を開催、市場整備について意見交換
S 4 4	1	行政機関、市場業者、生産者団体、学識経験者等による第1回市場整備懇談会を開催
S 4 5	1	生鮮食品卸売市場整備基本調査報告書を作成
	4	青果及び水産物業者に業界整備について検討を依頼
S 4 6	4	県営中央卸売市場設置計画原案作成に着手
S 4 7	2	農林省より「中央卸売市場整備計画」の公表 (設置場所 大和郡山市、開設者 奈良県)
	4	奈良県農林部に中央卸売市場建設室を設置
	4	中央卸売市場設置対策協議会を設置
S 4 9	7	中央卸売市場建設工事事務所を設置
	7	実施設計業務を委託
	1 0	基盤整備工事着工
S 5 0	5	市場用地を全面取得
	6	施設建設工事着工
S 5 2	3	施設完成
	4	農林大臣の開設認可(22日)
	5	業務開始(10日)
S 5 4	5	関連商品棟(鉄筋コンクリート造2階建)増設
S 5 5	3	加工場(鉄筋コンクリート造平屋建)増築
	3	冷蔵庫棟(鉄筋コンクリート造平屋建)増築
S 6 0	1 2	水産物部仲卸業者の分割活性化(30社→40社)
S 6 1	3	特別高圧受電設備設置
S 6 3	9	冷蔵庫棟(鉄骨造平屋建)増設
H 4	9	超低温冷蔵庫棟増設
H 8	7	卸売場棟保冷施設設置
H 9	3	青果水産加工場設置
H 1 6	1 2	関連倉庫設置
H 2 3	4	荷捌き場設置
H 2 6	7	関連商品売場棟多機能トイレ設置
H 2 7	8	「奈良県中央卸売市場将来ビジョン検討会議」を設置し、市場の将来について検討を開始
H 2 8	3	冷蔵庫棟エレベーター更新
H 3 0	3	「奈良県中央卸売市場 再整備基本構想」の策定
R 元	9	「奈良県中央卸売市場 再整備基本計画」の策定
R 2	6	卸売市場法改正に伴う農林水産大臣の認定(21日)
R 3	3	「奈良県中央卸売市場 再整備基本計画実施プラン」の策定
	1 2	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針」の策定
R 6	7	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針」の改正
R 7	3	「奈良県中央卸売市場 再整備の基本方針実施プラン」の策定



卸売市場の概要

令和7年6月発行

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町957-1

奈良県中央卸売市場 業務課

TEL: 0743(56)7003

FAX: 0743(56)7014